

質問回答書

契約番号 2221010373

件名 南部水再生センター30・40系列水処理等設備工事

質問	回答
1. 複合工(1)基礎工について〔図面48/71～66/71〕 箱抜有と明記されていない配管貫通部については、本工事にて躯体孔明け実施と考えてよろしいでしょうか。	その通りです。
2. 複合工(2)銅板工について〔図面25/71〕 施工範囲は2水路のみでよろしいでしょうか。また、越流堰高さ、トラフ高さ、側面側銅板貼付高さを教えてください。	施工範囲は図面の通りです。 寸法については図面から判断してください。 また、55項を参照してください。
3. 仮設費／仮設ポンプの撤去・据付について〔特記仕様書25頁〕 予定している仮設ポンプの使用期間を教えてください。また、予定している仮設ポンプ2台の使用箇所についても教えてください。	使用期間は工程を検討し、仮設ポンプの使用が必要となくなるまでを想定してください。 使用箇所は特記仕様書の通りです。
4. 覆蓋工について〔図面9/71〕 スカム除去装置上部（F通り付近）の、覆蓋工（可動式）の可動形状はどのような形状をお考えでしょうか。	スカム除去装置のメンテナンス性を考慮した形状にしてください。詳細は契約後の協議とします。
5. ルーフモニターについて〔特記仕様書20頁〕 ルーフモニターはどのような構造の機器でしょうか。	屋上設置型の自然換気装置で、雨水等の侵入を防ぐ構造のものです。詳細は特記仕様書及び図面の通りです。
6. 防食等整備工事の施工範囲について〔特記仕様書44頁〕 「南部水再生センター水処理施設(第四期)防食等整備工事(仮称)」における躯体補修工事と防食塗装工事の施工範囲をご教示お願いします。(防食塗装工事：最初沈殿池流入水路・最初沈殿池気相部、反応タンク流入水路・反応タンク気相部等)	44項を参照してください。
7. 放流渠の配置について〔特記仕様書44頁、図面2/71〕 「南部水再生センター水処理施設(第四期)放流渠築造工事(仮称)」における放流渠の配置について御教示をお願いします。(放流渠は、30系・40系最終沈殿池流出水路から40系最初	その通りです。

<p>沈殿池に近接する塩素混和池へ向けて、図面2/71水処理フローシートに記載されたルートで配置されるものと考えてよろしいでしょうか。)</p>	
<p>8. 関連工事の現地施工期間について[特記仕様書43頁] 現在ご予約の関連工事(送風機設備工事、消毒設備工事、放流渠築造工事、場内整備工事、防食等整備工事など)について、想定されている現地施工期間をご教示お願いします。</p>	<p>水処理等電気設備工事 令和5年10月～令和7年6月 送風機設備工事 令和6年1月～令和6年12月 消毒設備工事 令和6年4月～令和6年12月 中央監視制御設備工事 令和5年10月～令和7年6月 放流渠築造工事 令和5年6月～令和6年3月 場内整備工事 令和5年3月～令和5年6月 防食等整備工事 令和5年6月～令和6年3月</p>
<p>9. メンブレン散気装置の空気源について [特記仕様書43頁] 本工事散気装置の空気源(送風機、空気本管)は、送風機設備工事において新たに設置されるものと考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>その通りです。</p>
<p>10. 機械式攪拌装置の工場検査性能確認について [特記仕様書9頁] 機械式攪拌装置の工場検査性能確認については、全数を対象とし、無負荷運転確認ならびに現地反応タンク条件での流体解析による確認と考えますが宜しいでしょうか。</p>	<p>その通りです。</p>
<p>11. 特記仕様書 44p 施工条件の明示内容制約条件の具体的内容について 設備の据付施工完了は令和6年12月までとなっておりますが、半導体や樹脂不足である情勢を背景に、機器や資機材の納期が長期化しているため、仮に据付完了時期を超えることが判明した場合、不可抗力によるものとしてご承認していただくことは可能でしょうか。</p>	<p>工事請負契約約款の通りです。</p>
<p>12. 契約工期について 契約工期は令和7年6月30日ですが、半導体や樹脂不足である情勢を背景に、機器や資機材の納期が長期化しているため、仮に契約工期完了時期を超えることが判明した場合、不可抗力によるものとして契約工期の延長は可能でしょうか。</p>	<p>工事請負契約約款の通りです。</p>

<p>13. 簡易な施工計画について 『総合評価方式実施要領書：第3号様式 (Excel内)』に、『議会の議決を要する工事については、仮の着手日を設定』と記載があります。本工事では、仮の着手日を設定されていますでしょうか。また、設定されている場合は、仮の着手日をご教示願います。</p>	<p>設定していません。</p>
<p>14. 現地お立会検査方法について 監督員殿による機器材料搬入検査や据付検査について、WEBカメラ等を用いた遠隔確認による方法は、お認めいただけますでしょうか。</p>	<p>可能ですが、詳細については契約後協議といたします。</p>
<p>15. 特記仕様書第39条及び図面5/71、29/71にて配管の埋設がありますが掘削箇所にはアスファルト、コンクリートはないと判断してよろしいでしょうか</p>	<p>その通りです。</p>
<p>16. 図8/71、34/71にある初沈汚泥管、余剰汚泥管の最初沈殿池・汚泥分配槽間の施設横断部分のサポートはどのような形状でしょうか。</p>	<p>門形重ね形状を想定しています。</p>
<p>17. 特記仕様書第6条メンブレン式散気装置の圧損上昇予防装置の制御盤面数ですが、30系、40系それぞれ1面(2セット/面)の計2面と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>その通りです。</p>
<p>18. 仮設費にて計上されております、仮設ポンプの想定使用期間、また、各池及び管廊の排水場所と想定されるホース径と長さをご教示ください。</p>	<p>想定使用期間は工程を検討の上、判断してください。排水場所、ホース仕様については特記仕様書の通りです。</p>
<p>19. 銅板の施工範囲ですが、図面中の赤枠部のみと考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>図面の通りです。</p>
<p>20. 本工事の銅板工ですが、詳細の設置範囲、詳細寸法、仕様についてご教示ください。</p>	<p>特記仕様書、図面から判断してください。また、55項を参照してください。</p>
<p>21. 覆蓋の撤去重量を御教示下さい。</p>	<p>特記仕様書、図面から判断してください。</p>
<p>22. 石綿の事前調査について、対象箇所もしくは対象物がありましたらご教示ください。</p>	<p>該当箇所はないと想定しています。</p>
<p>23. 想定される施工開始時期を御教示願います。</p>	<p>特に制約はありません。</p>
<p>24. 特記仕様書P5 汚泥かき寄せ機についてかき寄せ機を設置する沈殿池の池底はレール溝があり池底仕上げ用コンクリートの厚さは50mmと考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>現状躯体にレール溝はありません。90mmを想定しています。</p>

<p>25. 特記仕様書P24 撤去について 既設覆蓋、越流堰が撤去となりますが、重量をご教示下さい。</p>	<p>特記仕様書、図面より判断してください。</p>
<p>26. 特記仕様書P25 仮設費について 仮設ポンプの撤去・据付に既設水処理から種汚泥の移送が含まれておりますが、設計書に総合試運転は含まれておりません。総合試運転は範囲外と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>施工条件の明示内容の通りです。</p>
<p>27. 特記仕様書P43 施工条件の明示内容について 本工事に近接予定している工事にて未契約工事が7件記載されております。 本機械設備工事の作業工程に大きく関与するため、それぞれの施工開始時期、施工期間および工事対象箇所をご教示下さい。</p>	<p>施工開始時期、期間については8項を参照してください。 想定している工事対象箇所 水処理等電気設備工事 30・40系列水処理躯体及び電気棟 送風機設備工事 電気棟ブロワ室 消毒設備工事 塩素混和池建屋 中央監視制御設備工事 管理棟本館及び 30・40系列水処理電気設備への配電設備 放流渠築造工事 放流渠（7項を参照してください。） 場内整備工事 主に場内道路等 防食等整備工事 44項を参照してください。</p>
<p>28. 特記仕様書P44 施工条件の明示内容について 本工事における水処理反応タンク試運転用の用水の取水方法をご教示下さい。</p>	<p>汚水は今回工事の施工範囲である設備据付後、汚水幹線より送水可能となる予定です。 処理水は既設設備の最終沈殿池や水路より仮設のポンプ等で取水可能です。 ろ過水は今回工事で敷設する配管を利用して既設設備より送水可能です。</p>
<p>29. 発注図面25/71 30系最終沈殿池平面図4について 銅板工の範囲が30系の一部のみですが、40系は含まず図面の通りでよろしいでしょうか。</p>	<p>その通りです。</p>
<p>30. 総合評価落札方式実施要領書（簡易型）スケジュールについて 本工事において議会の議決を要する工事の仮着手日はないと考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>13項を参照してください。</p>
<p>31. 技術資料提出書（簡易型）第1号様式について 申告内容書（様式1-12）において、評価対象建設機械保有の状況が保有無しの場合、評価対象箇建設機械保有の状況欄は空欄かつそれ以降のセルも空欄でよろしいで</p>	<p>実施要領書、第1号様式(12)の印刷範囲外に記載されている注記を参照してください。</p>

<p>しょうか。</p>																																																																																					
<p>32. 技術資料提出書（簡易型） 第3号様式について 令和4年度、5年度の出来高対象機器をご教示ください。また、昨今の材料供給不足・遅延等の影響により令和5年1月からの着手ではR4年度の出来高予定（10%以上）を達成できない可能性があります。その場合は対象機器変更等の協議をしていただけたらと考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>各年度の出来高対象機器は以下です。</p> <p>令和4年度</p> <table border="0"> <tr><td>汚泥かき寄せ機（2）</td><td>4台</td></tr> <tr><td>汚泥かき寄せ機（4）</td><td>4台</td></tr> <tr><td>水中汚水ポンプ</td><td>10台</td></tr> <tr><td>給気ファン（1）</td><td>1台</td></tr> <tr><td>給気ファン（2）</td><td>1台</td></tr> <tr><td>排気ファン（1）</td><td>1台</td></tr> <tr><td>排気ファン（2）</td><td>1台</td></tr> <tr><td>排気ファン（3）</td><td>1台</td></tr> <tr><td>排気ファン（4）</td><td>1台</td></tr> <tr><td>有圧換気ファン（1）</td><td>1台</td></tr> <tr><td>有圧換気ファン（2）</td><td>1台</td></tr> <tr><td>ルーフモニター</td><td>1台</td></tr> <tr><td>誘引ファン</td><td>3台</td></tr> </table> <p>令和5年度</p> <table border="0"> <tr><td>鋳鉄製角形可動堰（1）</td><td>4門</td></tr> <tr><td>鋳鉄製角形可動堰（2）</td><td>4門</td></tr> <tr><td>手動ゲート（1）</td><td>1門</td></tr> <tr><td>手動ゲート（2）</td><td>4門</td></tr> <tr><td>汚泥かき寄せ機（1）</td><td>4池</td></tr> <tr><td>汚泥かき寄せ機（2）</td><td>4池</td></tr> <tr><td>汚泥かき寄せ機（3）</td><td>4池</td></tr> <tr><td>汚泥かき寄せ機（4）</td><td>4池</td></tr> <tr><td>スカム除去装置（1）</td><td>4基</td></tr> <tr><td>スカム除去装置（2）</td><td>1基</td></tr> <tr><td>スカム除去装置（3）</td><td>3基</td></tr> <tr><td>スカム除去装置（4）</td><td>8基</td></tr> <tr><td>スカム除去装置（5）</td><td>1基</td></tr> <tr><td>スカム除去装置（6）</td><td>7基</td></tr> <tr><td>メンブレン式散気装置（1）</td><td>2池</td></tr> <tr><td>メンブレン式散気装置（2）</td><td>2池</td></tr> <tr><td>機械式攪拌機（1）</td><td>2台</td></tr> <tr><td>機械式攪拌機（2）</td><td>2台</td></tr> <tr><td>電動蝶形弁</td><td>2台</td></tr> <tr><td>池風量調節弁</td><td>2台</td></tr> <tr><td>手動仕切弁（1）</td><td>4台</td></tr> <tr><td>手動バタフライ弁</td><td>1台</td></tr> <tr><td>スクリー式渦巻ポンプ（1）</td><td>4台</td></tr> <tr><td>スクリー式渦巻ポンプ（2）</td><td>2台</td></tr> <tr><td>スクリー式渦巻ポンプ（3）</td><td>1台</td></tr> <tr><td>スクリー式渦巻ポンプ（4）</td><td>1台</td></tr> <tr><td>無閉塞渦巻ポンプ（1）</td><td>2台</td></tr> <tr><td>無閉塞渦巻ポンプ（2）</td><td>1台</td></tr> <tr><td>無閉塞渦巻ポンプ（3）</td><td>1台</td></tr> </table>	汚泥かき寄せ機（2）	4台	汚泥かき寄せ機（4）	4台	水中汚水ポンプ	10台	給気ファン（1）	1台	給気ファン（2）	1台	排気ファン（1）	1台	排気ファン（2）	1台	排気ファン（3）	1台	排気ファン（4）	1台	有圧換気ファン（1）	1台	有圧換気ファン（2）	1台	ルーフモニター	1台	誘引ファン	3台	鋳鉄製角形可動堰（1）	4門	鋳鉄製角形可動堰（2）	4門	手動ゲート（1）	1門	手動ゲート（2）	4門	汚泥かき寄せ機（1）	4池	汚泥かき寄せ機（2）	4池	汚泥かき寄せ機（3）	4池	汚泥かき寄せ機（4）	4池	スカム除去装置（1）	4基	スカム除去装置（2）	1基	スカム除去装置（3）	3基	スカム除去装置（4）	8基	スカム除去装置（5）	1基	スカム除去装置（6）	7基	メンブレン式散気装置（1）	2池	メンブレン式散気装置（2）	2池	機械式攪拌機（1）	2台	機械式攪拌機（2）	2台	電動蝶形弁	2台	池風量調節弁	2台	手動仕切弁（1）	4台	手動バタフライ弁	1台	スクリー式渦巻ポンプ（1）	4台	スクリー式渦巻ポンプ（2）	2台	スクリー式渦巻ポンプ（3）	1台	スクリー式渦巻ポンプ（4）	1台	無閉塞渦巻ポンプ（1）	2台	無閉塞渦巻ポンプ（2）	1台	無閉塞渦巻ポンプ（3）	1台
汚泥かき寄せ機（2）	4台																																																																																				
汚泥かき寄せ機（4）	4台																																																																																				
水中汚水ポンプ	10台																																																																																				
給気ファン（1）	1台																																																																																				
給気ファン（2）	1台																																																																																				
排気ファン（1）	1台																																																																																				
排気ファン（2）	1台																																																																																				
排気ファン（3）	1台																																																																																				
排気ファン（4）	1台																																																																																				
有圧換気ファン（1）	1台																																																																																				
有圧換気ファン（2）	1台																																																																																				
ルーフモニター	1台																																																																																				
誘引ファン	3台																																																																																				
鋳鉄製角形可動堰（1）	4門																																																																																				
鋳鉄製角形可動堰（2）	4門																																																																																				
手動ゲート（1）	1門																																																																																				
手動ゲート（2）	4門																																																																																				
汚泥かき寄せ機（1）	4池																																																																																				
汚泥かき寄せ機（2）	4池																																																																																				
汚泥かき寄せ機（3）	4池																																																																																				
汚泥かき寄せ機（4）	4池																																																																																				
スカム除去装置（1）	4基																																																																																				
スカム除去装置（2）	1基																																																																																				
スカム除去装置（3）	3基																																																																																				
スカム除去装置（4）	8基																																																																																				
スカム除去装置（5）	1基																																																																																				
スカム除去装置（6）	7基																																																																																				
メンブレン式散気装置（1）	2池																																																																																				
メンブレン式散気装置（2）	2池																																																																																				
機械式攪拌機（1）	2台																																																																																				
機械式攪拌機（2）	2台																																																																																				
電動蝶形弁	2台																																																																																				
池風量調節弁	2台																																																																																				
手動仕切弁（1）	4台																																																																																				
手動バタフライ弁	1台																																																																																				
スクリー式渦巻ポンプ（1）	4台																																																																																				
スクリー式渦巻ポンプ（2）	2台																																																																																				
スクリー式渦巻ポンプ（3）	1台																																																																																				
スクリー式渦巻ポンプ（4）	1台																																																																																				
無閉塞渦巻ポンプ（1）	2台																																																																																				
無閉塞渦巻ポンプ（2）	1台																																																																																				
無閉塞渦巻ポンプ（3）	1台																																																																																				

	<p>自動汚泥引抜弁 (1) 4台 自動汚泥引抜弁 (2) 8台 自動汚泥引抜弁 (3) 2台 空気源装置 (1) 2台 空気源装置 (2) 2台 空気タンク (1) 1基 空気タンク (2) 2基 除湿器 (1) 1台 除湿器 (2) 1台 手動仕切弁 (2) 3台 自動洗浄ストレーナ 3台 薬品貯留タンク (PAC) 6基 薬品供給ポンプ (PAC) 6台 給水ポンプ 3台</p> <p>上記以外の機器は令和6年度の出来高対象機器となります。その他については、工事請負契約約款の通りです。</p>
<p>33. 技術資料提出書 (簡易型) 第3号様式について 工事着手日は、総合評価落札方式実施要領書 (簡易型) 3 スケジュールに記載の落札決定者の決定、評価結果公表の日程となる令和5年1月31日でよろしいでしょうか。</p>	<p>第3号様式の欄外を参照してください。</p>
<p>34. 技術資料提出書 (簡易型) 第3号様式について 他工事の遅れによる自社責任範囲外の工程遅れは自然災害と同じ不可抗力とみなし、技術提案等が達成されなかったときの取扱からは外れるのでしょうか。また、他工事に伴う工程遅れの確認方法はどのように行うのでしょうか。</p>	<p>横浜市総合評価落札方式ガイドラインの通りです。また、他工事に伴う工程遅れの確認方法については、月報や安全連絡協議会等での他工事との調整内容を考慮し判断します。</p>
<p>35. 技術資料提出書 (簡易型) 第3号様式、第4号様式、第7号様式について 様式内に収まっていれば提案項目数の制限はないと考えてよろしいでしょうか。また、記載した項目ごとに点数化し、すべての項目が配点対象となりますでしょうか。</p>	<p>資料の作成方法については、実施要領書、様式及びその欄外の記載、また、横浜市総合評価落札方式ガイドラインを参照してください。 評価基準については回答できません。</p>
<p>36. 特記仕様書P.23 保温工 保温工の施工範囲は、第36条に記載の散気管のみと考えてよろしいでしょうか。 また、屋外配管 (用水管 50A 以下) への被覆工は、不要と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>特記仕様書、図面の通りです。 用水管への保温工は施工範囲としていません。</p>

<p>37. 現場説明書 P.1 3 出来高予定 各年度毎に出来高として想定されている機器はございますでしょうか。上記に於いて想定される機器がある場合は、各年度毎の機器名称をご教示願います。</p>	<p>32 項を参照してください。</p>
<p>38. 汚泥かき寄せ機の構造等について</p> <p>1) 各かき寄せ機据付工事において、池底コンクリート厚さは50mmと考えてよろしいでしょうか。また、打ち継面は目粗し程度と考えてよろしいでしょうか。</p> <p>2) 駆動装置伝動用チェーンの材質指定 (SUS821L1)は、終沈にのみ適用でしょうか。</p> <p>3) 蛇行検出器収納盤の数量は、上層・下層各2水路に対して1面でよろしいでしょうか。</p> <p>4) スロッシング対策の脱落防止ガイドの設置は、上層のみに対応でよろしいでしょうか。</p>	<p>1) 24 項を参照してください。機能を満たすよう設計してください。</p> <p>2) その通りです。</p> <p>3) 2 水路で 1 面を想定しています。</p> <p>4) 上層、下層ともに適用です。</p>
<p>39. メンブレン式 散気装置の構造等について</p> <p>1) ライザー管及び同元弁は機器範囲、散気装置架台は鋼製加工品扱いでよろしいでしょうか。</p> <p>2) 圧損上昇予防装置制御盤の数量は、反応タンク2池に対して1面でよろしいでしょうか。</p>	<p>1) その通りです。</p> <p>2) 17 項を参照してください。</p>
<p>40. 池風量調節弁</p> <p>1) 使用圧力が 1 次:826kPa/2 次:825 kPaとありますが、ブロワの吐出圧を想定すると高過ぎると見込まれるため、誤記でしょうか。また、表記は絶対圧と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>ご指摘の通り誤記です。 1 次:50.8kPa/2 次:49.8kPa を想定しています。表記は絶対圧です。</p>
<p>41. 基礎工</p> <p>1) PAC 設備防液堤の築造において、堤内床面コンクリート (約 200mm)の打設は本工事範囲でしょうか。本工事範囲の場合、既存シンダーコンクリートのはつりを含むということでしょうか。</p> <p>2) 配管貫通部のはつり及び補修は、配置図又は配管系統図で箱抜有と記載があるものを除くと考えてよろしいでしょうか。また、はつりは配管径に応じたコア抜きとし、特別な鉄筋補強は行わず無収縮モルタル等での穴埋め補修でよろしいでしょうか。</p>	<p>1) 範囲外です。</p> <p>2) 箱抜有と記載がある箇所においても、はつり、補修の有無は箇所により異なります。はつり、補修の施工方法については、契約後に確認します。</p>

<p>42. 覆蓋工</p> <p>1) 開口部覆蓋の材質は、アルミ製 (3.5kN/m²)を指定との認識でよろしいでしょうか。</p> <p>2) 撤去・更新する開口覆蓋部の受枠は、既設を流用するとの認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>1) 特記仕様書の通りです。</p> <p>2) そのように想定しています。</p>
<p>43. 仮設費</p> <p>1) 仮設ポンプによる池・管廊の排水量(滞水量)はおよそどの程度かご教示下さい。</p> <p>2) 排水及び種汚泥の移送距離は、仕様・用途にあるホース長さでまかなえると考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>1) 82,000m³程度を想定しています。</p> <p>2) その通りです。</p>
<p>44. 施工条件等</p> <p>1) 本工事に競合する「南部水再生センター水処理施設(第四期)防食等整備工事(仮称)」(令和6年3月まで)が予定されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・競合する工事の施工範囲をご教示下さい。 ・この工事期間中であっても防食等整備工事が完了した箇所より機械据付等が可能と考えてよろしいでしょうか。また機器据付により防食面を損傷した場合、補修については本工事範囲でしょうか。 ・競合している工事の影響により本工事が遅延する場合、工期延長の協議は可能でしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施工範囲は最初沈殿池(流入・流出水路・スカムピット含む)、反応タンク(流入水路含む)、簡易処理水路及び管廊を予定しています。 ・防食等整備工事が完了した箇所より機器の据付は可能と考えています。詳細は各工事契約後別途協議を行ってください。本工事で機器据付により防食面を破損する可能性がある場合は、別途協議とします。 ・工事請負契約約款の通りです。
<p>45. 設備の据付施工は令和6年12月までに完了し、以降は水処理の試運転・馴致調整期間とされています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相当負荷(処理水等)による試運転用水の取水は、どのように考えればよろしいでしょうか。(仮設ポンプ等が必要な場合、取水元はどちらを想定すればよろしいでしょうか。) ・納入機器類の機能確認は受注者側で相当負荷試運転中に検証するものとし、実負荷での馴致・調整期間における運転管理はセンター殿主体(期間中は突発的な不具合を受注者側で対応)と考えればよろしいでしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・28項を参照してください。 ・試運転・馴致期間は関連工事を含めた請負業者による運転管理を想定しています。詳細については、契約後の協議とします。
<p>46. 初沈、終沈沈殿池の下層搬入開口(2000×1000)の覆蓋は、浮き上がり防止措置が施されていますでしょうか。(本工事で何らかの処置は必要でしょうか。)</p>	<p>施されていません。詳細は契約後の協議とします。</p>
<p>47. 初沈及び余剰汚泥管は汚泥分配槽の上部からの投入とありますが、覆蓋等の改造は必要でしょうか。</p>	<p>契約後の協議とします。</p>

48. 図面番号23/71及び24/71の左中央(PAC注入ポンプ近傍)に“制御盤(機器付属)”とありますが、本工事(機械設備)範囲でしょうか。	その通りです。
49. ろ過水管の取り合い位置(既設又は別途工事)をご教示下さい。	図面 9/71、A通り、2番通りの交点付近にて既設管と取り合います。
50. 一般平面図をみると、30系終沈上部にはブロワ室・電気室が築造されるようですが、終沈機器の搬入・設置・維持管理に支障はございませんでしょうか。	搬入・設置・維持管理に支障はないと想定しています。
51. 反応タンク消泡水管の配置は、上流側と下流側で勝手反対(上流側は散気装置設置側／下流側は反散気装置設置側)ですが、図面通りでよろしいでしょうか。	図面の通りで想定していますが、詳細については契約後の協議とします。
52. 消泡水管各槽の元弁は反応タンク開口下約1500mmの位置ですが、開閉操作は遠隔操作の旋回棒によるものという認識でよろしいでしょうか。	契約後の協議とします。
53. 初沈D-E通り(30系)及びP-Q通り(40系)の消泡水管は、下層スカム除去装置への流し込み用と想定しますが、D通り及びQ通りには隔壁がないのでしょうか	消泡用です。隔壁は上層側にあります。
54. 返送汚泥ポンプ吐出配管(流量計一次側)に、次亜塩受入口(今回)の図面記載がありますが、フランジ付ノズルを設けることでよろしいでしょうか。(図面番号19/71、20/71参照)	消毒設備より次亜塩注入ポンプの吐出管を接続する予定です。 接続できるように取り口を設けてください。
55. 図面番号25/71に越流堰銅板とトラフ防藻銅板の更新、及び図面番号68/71に越流堰の撤去がB通-D通にのみ着色されています。D通以降E通側には着色がありませんが、着色部のみが本工事範囲との認識でよろしいでしょうか。 また、図面番号39/71のb-b断面図に外寸法400mmとの記載がありますが、立ち上がり部の厚み寸法の記載がありません。仮に底部厚と同等の150mmとしたとき、最小部では100mm程度となりますが、内寸法400mmの誤りではないでしょうか。	工事範囲についてはその通りです。 ご指摘の通り図面 39/71、b-b 断面図記載の外寸法 800, 400, 400, 400, 400, 700 の寸法は内寸法です。立ち上がり部の厚みは 150mm であり、外寸法としてはその厚みを追加した寸法で積算しています。
56. 30・40系列のうち1系列ずつ試運転・馴致調整を行うとありますが、1系列分の試運転・馴致期間はどの程度を想定されていますでしょうか。	水処理及びその水質が安定するまでの期間と想定しています。
57. 総合評価実施要領書3. スケジュールに議会の議決を要する工事の着手日の記載がありません。工程表の着手日は、落札者の決定日令和5年1月31日の翌日としてよろしいでしょうか。	33 項を参照してください。

<p>58. 工事中の室内照明の有無をご教示ください。また有るものにつきましては、無償で使用できるものと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>現在は設置しておらず、施工条件の明示内容に記載の南部水再生センター30・40系列水処理等電気設備工事で本設の照明を設置予定です。</p>
<p>59. 特記仕様書 第38条 銅板工 最終沈殿池のトラフ防藻銅板接地について、施工範囲をご教示ください。</p>	<p>特記仕様書、図面、55項を参照してください。</p>
<p>60. 特記仕様書 施工条件の明示内容 南部水再生センター水処理施設(第四期)防食等整備工事(仮称)の施工範囲をご教示ください</p>	<p>44項を参照してください。</p>
<p>61. 特記仕様書 施工条件の明示内容 試運転に必要な取水方法に関して、制約事項をご教示ください。</p>	<p>28項を参照してください。</p>